

危機管理の基本 kiki1

危機管理とは

あなたが携帯電話を無くしたとします。工場に連絡を取らなきゃならない用事があります。日常的にあなたは、どのような備えをしていますか。必要な連絡先は、手帳に控えていますか。十円玉、テレホンカードは財布に入っていますか。公衆電話は、何処に設置されているか、覚えていますか。

あなたの携帯電話の会社が、事故で全国的につながらなくなってしまいました。もちろんあなたの家族にもつながりません。どのような備えをしていますか。

このように、天災、停電、事故などを想定して、起きた時にどのようにすればいいか、何処まで備えておくかを常に考える事を危機管理といいます。

携帯電話を無くした。起こりうる危機をいかに考えるか、小惑星が地球にぶつかる、地震で日本が沈没すると言う事までは考えなくても、大きな地震が突然来る、地震でブラックアウトになってしまった、交通事故で、工場の前の電柱が壊れ、電話、通信、電気がなくなるとなる、工場の中に不審者がガソリンを撒いて火を付けた、重油タンクから重油が漏れた、悪意を持った従業員が製品に農薬を入れた、動物愛護団体から製品が、動物虐待の原材料を使用していると連絡してきた、従業員が過労で亡くなってしまった等と言った起こりうる危機を想定し、どのように工場を運営するかを常に考えて置くことが必要です。

想定外とされることの対応

2020年に、新型コロナウイルスの情報が入った時に、あなたの会社の危機管理の担当者はどうのように動きましたか。関係者を集めて対応策を検討しましたか。すでに、過去の感染症対策を練っていたので、問題無く企業運営が出来ていましたか。

東日本大震災の時に、赤痢が工場の食材で発生した事例もありました。他山の石として対応していれば、大きな問題が無く工場運営が出来ていたと思います。

新型コロナウイルスは、人から感染します。すなわち、人と接する事で感染するのです。

感染者のくしゃみをする、大きな声で話す、歌を歌う、トイレで大便をする、ウォッシュレットを使用する等と言った、つばの飛沫、便から感染してしまいます。また、くしゃみを手で押さえた手、トイレで用を足した後充分に手を洗わなかった手などで触れた、手摺り、キーボードを共有することで感染してしまいます。

マスクをすることによって、汚染された手で、口元に触れないため、感染を予防する事は出来ますが、目、鼻、口等の粘膜から感染する可能性があります。

感染症は、新型コロナウイルスで始まった訳では無く、ペスト、インフルエンザ、SARS、鶏インフルエンザなど、歴史上常に発生していたと言えます。

私の著書、「図解 食品工場の基本とリスク管理」2016年刊の危機管理の図の中でも新型

インフルエンザは、発生する可能性は「まれ」では無く、発生した場合は、経営に与える影響は大きいと分類しています。

新型インフルエンザの危機を事前に検討し、備えていたかどうかを素直に反省し、他の危機を想定し、備えを行う事が大切なのです。

[食品工場の危機管理の基本](#) [危機管理センターについて](#) の [目次に戻る](#)

こんな事が聞きたい方は [連絡先](#) から お願いします。



<http://ja8mrx.o.oo7.jp/koujyou1.htm>